

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

平成29年6月22日(木)

No.30

文責：園田

学校教育目標：心豊かに 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

東っ子は 決まりを守って自転車に乗ります!



先日、学校にありがたいお電話をいただきました。「子ども達の自転車の乗り方が危険である。」というお話だったようです。

学校支援会議「東っ子を語ろう会」の中で出していたご意見の中にも「自転車の乗り方が危ない」というものがありました。「〇〇地区で・・・」とのことでしたが、調べてみると、他地区から遊びに来ている子ども達であったりして、地区的には限定的ではないようですが、スピードを出したわき道からの飛び出しなど、ルールを無視した危険な乗り方をしている子ども達がいるようです。また、1～3年生は、道路での乗車は禁止としていますが、乗っている子どももいて指導しています。



子どもが死傷する交通事故で多いのが、『道路への飛び出し』と『自転車乗車中』だそうです。

本校では毎年、平戸警察署、交通安全協会のご協力を得ながら、交通安全教室として道路の歩行訓練と自転車教室を行っています。(写真はその時の様子です。)「自分の命は自分で守る」ことを意識させ、指導していますが、地域の中での実情として、決まりを守らず、危険な乗り方をしている子どももまだまだいるようです。

特に自転車はスピードも出て、正しい乗り方をしないと一層危険です。自分が危険だけでなく歩行者との衝突により相手方にも大怪我をさせたり、死亡事故につながる事故も各地で発生したりしています。

学校でも改めて指導をしていますが、保護者の皆様も下記に事項を再確認して頂き、ご家庭におかれましても「うちの子は大丈夫か?」と子どもさんと一緒に決まり、ルールの確認と指導をよろしく願います。

**自分の命は
自分で守る!**

- ◇道路での乗車は、**4年生以上** です。
- ◇ヘルメットを必ずかぶります。
- ◇交通ルールを守ります。



必ずあごひもを締める!

5月に実施した交通安全教室(自転車教室は4～6年生のみ)の様子



大人と違い、子ども達は、道路には多くの危険が潜んでいることを理解できていません。自分がしていることがどれほど危険な事なのか、「命」がどれだけ簡単に、あっという間になくなってしまおうのかわかりません。

それを教え、実感させ「自分の命は自分で守れるように身に付けさせていく」のは学校であり、家庭であり、地域であり大人の役目だと思います。**本校では「学んだことを正しく実践できる子ども」を目指しています。**